



山連城頸

令和6年度 4月号

編集・発行：上越市立板倉中学校
Tel: 0255-78-2013 Fax: 0255-78-2137
mail: itakura@jorne.or.jp

自分 は 自分 の 主人公

校長 中澤 正明

4月8日には、新たに31名の新入生を迎え、全校生徒125名、教職員27名で令和6年度の教育活動のスタートを切りました。

教職員一同、生徒の皆さんの心に火を灯し、一人一人の夢や希望、幸せの実現に向け、精一杯支援してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、当校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年度のスタートに当たり、始業式では、生徒に次の話をしました。

今日から新しい年度のスタートです。進級というこの節目に、気持ちを新たに、全校生徒125名で素晴らしいスタートダッシュを切ってください。

3年生は、最高学年として、全校のモデルを示し、全校をリードしてください。

2年生は、それを支えつつ、1年生の良き先輩となって、あるべき行動、良い学年をつくってください。

一人一人が、集団の目標、そして自分自身の目標を持ち、「こうありたい自分の姿」をもって、スタートを切ってほしいと思います。

ところで、「僕だけのやる気スイッチ」という塾のCMを知っていますか。

「やる気スイッチ 君のはどこにあるんだろ～♪。やる気スイッチ 君のはどんなのなんだろ～♪。見付けて～あげるよ～君だけのやる気スイッチ～♪」という歌詞でしたね。

自分のやる気スイッチの形や場所って、実際は自分でしか分からないんだよね、きっと。

そんな気持ちを込めて、今日は「東井義雄先生」という教育者の「心のスイッチ」という詩をメッセージとして贈ります。

「心のスイッチ (一部抜粋)」

人間の目は ふしぎな目 見ようという心がなかったら 見えても 見えない

人間の耳は ふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いていても 聞こえない

同じように 先生の話聞いても 少しも聞こえない 人がいる

本当にそうだと 腹の底まで聞く人もいる
同じように 学校に来ていても 少しも向上しない 人がいる

毎日 ぐんぐん伸びていく 人もいる
心にスイッチが入ると 急に すばらしい子になる

心のスイッチが 人を つまらなくも すばらしくも していくんだ

「心のスイッチ」が入っているかどうか、時々、自分自身で確認をしてほしいと思います。

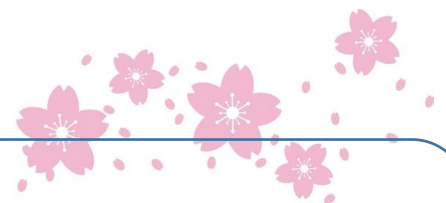
東井義雄さんは、「自分は自分の主人公、世界でたった一人の自分をつくっていく責任者である。主人公である自分、自分をつくっていく責任者としての自分を大切にしてください。」ともいっています。

中学生時代は、「将来の土台」、そして「自分という人間の基礎」を築く時期です。成功体験だけでなく、失敗経験や喜び、悲しみ、全てが自分の将来を豊かにするための貴重な経験であり、自分を磨く財産となります。

是非、10年後、20年後、自分の中学時代を振り返ったとき、当時の周りの人への感謝とともに、主人公である自分自身を褒めてあげられるような、そんな中学時代をつくってください。その実現のためには、いろいろな場面での「心のスイッチ」を大切にしてください。そして、周りの人から応援される、周りの人を応援できる人になってください。

私たち教職員一同は、生徒の皆さんが、自分の希望進路を実現して15歳の春に笑って板倉中学校を卒業できるよう、そして立派な大人へ成長できるよう、精一杯皆さんを応援していきます。

保護者の皆様、地域の皆様、令和6年度も当校の教育活動に御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第78回 入学式

～ 校長式辞 ～

新入生の皆さんに、中学生生活において努力してほしいことを三点お話しします。

一点目は、学習についてです。中学生としての学ぶ力を身に付けてほしいということです。中学校では、全ての教科において自分で課題解決する方法を考え、そのことを自分の言葉で人に説明することが求められます。自分の考えを人に伝えたり、多くの人の中で発表したりすることで学習がより深まり、学力が身に付いていきます。

二点目は、集団としての自覚をもつということです。板倉中学校の大切な一員であるという自覚をもって行動するということです。望ましい集団は、個人を大切にします。そして、望ましい集団は、一人一人が望ましい成長を遂げようとするときの追い風となってくれます。人に優しく丁寧な言葉遣い、ルールを大切にする心、差別や偏見の無い心、役割と責任を大切にする心を身に付けてください。

三点目は、命を大切にする心です。自分の命も大切、他の人の命も大切にする心です。人に優しく接し「命」についてしっかりと考えることによって、自分を大切にし、他の人も大切にするという心が身に付いていきます。中学生になると様々な悩みや不安、困難が生じてきます。何をやっても上手くいかないときもあります。決して、一人で悩まず、私たち教職員や身近な大人に相談してください。また、友達から受けた相談が自分一人で抱えきれない場合は、信頼できる大人と一緒に探してあげられる、そんな、友人関係を築いてください。

皆さんが毎日、明るく、元気に、楽しい中学校生活を送ってくれることを願っています。



新入生代表 誓いの言葉 I さん

私は、中学校生活を始めるにあたって、頑張りたいことが二つあります。一つ目は、挨拶・礼儀です。中学生になり、様々な人との関わりも多くなるので、大きな声で挨拶ができるようにしたいです。そして、丁寧な言葉で誠意をもって話せるようにしたいです。二つ目は、勉強と部活です。勉強では、小学校で勉強したことを生かして、中学校の勉強も積極的に学習していきたいです。部活動にも、やるからには全力で取り組み、文武両道を目指したいです。そして、部活動の先輩や仲間との交流を深め、多くの人と関わる中で、自身も人として成長していきたいです。私たち新入生は、伝統ある板倉中学校の生徒としての自覚をもち、夢や目標に向かって頑張ることを誓います。これから、よろしくお願いします。(要約)

生徒会入会式（4月10日）



4月10日（水）に、生徒会が主催した生徒会入会式が行われました。体育館で2, 3年生に大きな拍手で迎えられた1年生に、まず、総務の生徒が生徒会について説明をしました。その後、専門委員会の委員長たちが活動内容の説明をし、各部活動が魅力について、工夫を凝らして紹介しました。最後は縦割り班に分かれ、学年を超えて協力し、大きなパズルを完成させました。今後、1年生は部活動見学を経て、入部する部活を決定します。

1年生 自転車安全教室（4月11日）

上越市役所市民安全課職員の方、上越警察署板倉交番から、所長と署員の方に来校いただき、1年生を対象に自転車交通安全教室を行いました。安全教室では、自転車走行のルールについて詳しく説明していただきました。

新潟県がヘルメット着用率全国最下位というお話やヘルメットの着用が死



亡率を1/2に下げるというお話を聞き、生徒たちは思わず驚きの声を上げていました。生徒たちのルール遵守の意識が高まった1時間でした。その後、駐車場で自転車の安全な乗り方を、板倉交番の方から指導していただきました。実際にスラロームや交差点での動きを確認してみると、忘れていたこともあり、とてもよい勉強になったようです。

1-1 H さん

今日のお話を聞いて、学校の登下校だけでなく、家で自転車に乗るときも交通ルールを守って安全に自転車に乗ることが大切だと思いました。

【今年度からの新たな取り組み】

- 1 昨年度も毎日の記録や振り返りに活用してきた「フォーサイト」ですが、今年度は更に有効に活用しようと考えています。朝学活の前と終学活に十分に時間を取り、目標設定と振り返りを行い、自己調整能力を磨きます。
- 2 今年度からテストの実施回数と実施方法が大きく変わりました。生徒たちには、各教科のオリエンテーションで詳しく説明しています。保護者の皆様には、PTA 総会でお伝えする予定です。

転退職職員紹介



4名の職員が、転退職することとなりました。1皆様に直接御挨拶できませんでしたが、それぞれの道で、今までの経験を生かして頑張ります。ありがとうございました。

氏 名	異動先等	氏 名	異動先等
O (音楽)		Y (英語)	
F (理科)		S (主事)	

転入職員紹介

2名の新しい教職員を迎え、令和6年度がスタートしました。生徒・保護者・地域の皆様とともに、板倉中学校の一員として精一杯努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

氏 名 (担当等)	前任校等	氏 名	前任校等
A (主事)		O (介護員)	



《 4月～ 5月の主な予定 》

※ 予定は変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

23 日	(火)	PTA 総会
25 日	(木)	生徒総会
26 日	(金)	職員研修 生徒完全下校 13:40
5 月 2 日	(金)	教育実習開始
10 日	(金)	後援会代議員会総会
14 日	(火)	第 1 回 学校運営協議会
20 日	(月)	避難訓練
24 日	(金)	教育実習終了
31 日	(金)	体育祭 (予備日:6 月 3 日(月))

〔 お 願 い 〕

◆◆◆ 板倉中学校の Web サイトについて ◆◆◆

- ・ 生徒たちの活動の様子が閲覧できます。随時更新していますので御覧ください。
- ・ 各種申請書や許可書をダウンロードすることができます。右 QR コードから読み取りをお願いします。



◆◆◆ 中学校への欠席連絡について ◆◆◆

【 電 話 】： 朝 7：40～8：00 下校後 生徒下校後 30 分まで

【保護者連絡システム】：8:10 までに送信してください。また、症状等を備考欄に具体的に入力をお願いします。

【夜間・休日の緊急連絡先】：080-7189-1092 (出られないときは、こちらからかけ直します)